

第八十六回  
帝國議會  
貴族院

地方鐵道及軌道ニ於ケル納付金等ニ關スル法律案特別委員會議事速記録第一號

付託議案

○地方鐵道及軌道ニ於ケル納付金等ニ關スル法律案

○鐵道抵當法中改正法律案

○日本通運株式會社法中改正法律案

○郵便法中改正法律案

委員氏名

- 委員長 伯爵二荒 芳徳君
- 副委員長 男爵柴山 昌生君
- 男爵中御門 經泰君
- 子爵保科 正昭君
- 子爵大久保 尙君
- 村上 恭一君
- 内田 重成君
- 田邊 治通君
- 大橋 八郎君
- 男爵神山 嘉瑞君
- 渡邊 覺造君
- 秋田 三一君

昭和二十年一月二十九日(月曜日)午前十時二十八分開會

○副委員長(男爵柴山昌生君) ソレデハ只今カラ委員會ヲ開キマス、今日ハ大臣ガ御風邪ヲ御出席ガナイサウデゴザイマスカラ、政務次官カラ御説明ヲ伺ヒタイと思ヒマス、尙今日ハ政府ノ御説明ヲ伺フダケニ止メタイと思ヒマスガ、御異存ハゴザイマセスカ……政府委員

○政府委員(前田房之助君) 只今議題トナリマシタ運輸通信省關係四法案ニ付順次提案理由ヲ御説明申上ゲマス、先ヅ地方鐵道及軌道ニ於ケル納付金等ニ關スル法律案ノ提案理由ヲ御説明申

上ゲマス、地方鐵道又ハ軌道ガ、事業經營上ノ理由ニ基カズシテ、既ハ鐵道ノ運賃トノ權衡ヲ圖ル爲、其ノ他戰時施策ニ依ツテ運賃ノ引上ラ致スコトガアリマス、此ノ場合、之ニ因ル増收利益ハ、其ノ増收ノ原因ヨリ見テ、之ヲ其ノ會社ノ所得ニ歸屬セシメズ、一定ノ基準ニ依ツテ政府ニ納付致サセマスト共ニ、之ヲ財源トシテ戰時ニ於ケル地方鐵道又ハ軌道ノ輸送力ヲ確保増強ヲ圖ル爲、必要ナル補助金等及ビ臨時軍事費特別會計(ノ繰入金ニ充當スルコトガ、戰時下最モ適切ナル措置ト考ヘマシテ本法案ヲ提出スルコト致シタ次第デアリマス、次ニ法案ノ骨子ニ付テ御説明申上ゲマス、先ヅ第一ニ、納付金決定ノ基準ハ勅令ヲ以テ定メルコトナルノデアリマスガ、其ノ要領ハ、運賃ノ變更ニ因ル收入ノ増加額カラ、營業費増加額等ヲ控除シタ殘額ヲ納付サセルノデアリマス、但シ收益率ノ低イモノヤ、運賃引上ヨリモ收益率ノ下ツタモノカラハ、納付サセナイコト致シタイヲ考ヘテ居リマス、第二ニ、納付金ノ會計整理ニ付キマシテハ、帝國鐵道會計ニ於テ、資本勘定ノ特別ノ資金トシテ他ノ收支ト混同シナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマスガ、此ノ納付金ノ用途ハ、地方鐵道及軌道ノ戰時輸送力ノ確保増強ヲ圖ル等ノ爲必要ナ經費ト臨時軍時費特別會計(ノ繰入金ニ充用スルコト)ニ限定致シタイト存ジテ居リマス、尙將來此ノ資金ノ收支ニ不均衡ヲ來シマシテ財源ニ不足ヲ來ス場合モ考ヘラレマスノデ、帝國鐵道會計ノ收

益勘定ヨリ資金ヲ補足スルコトガ出來ルヤウニ致シテ居リマス、第三ト致シマシテ、此ノ納付金ニ關スル重要事項ニ付キマシテハ、法令運用ノ慎重ト適正トヲ期スル意味ヨリシテ、特ニ委員會ヲ設ケマシテ、其ノ意見ヲ徵ルコト致シタイト存ジテ居リマス、次ニ補助ニ付テ申上ゲマス、戰時下地方鐵道又ハ軌道ノ負擔重キヲ加ヘテ參リマシテ、其ノ輸送力ヲ確保増強ヲ圖リマスルニハ、種々ノ命令又ハ勸奨ヲ致シマシテ、特別ノ措置ヲ講ゼシメル必要ガアリマスルノデ、現行ノ地方鐵道補助法又ハ樺太地方鐵道補助法デハ不十分ノ點モアリマスカラ、戰時下ニ適應シタ補助制度ヲ別ニ設ケルコト致シマシテ、地方鐵道又ハ軌道ノ經營者ガ進ンデ國ノ要請ニ應ヘ得ルヤウナ體制ニ致シタイト考ヘテ居リマス、最後ニ此ノ法律ノ施行ニ付テ申上ゲマス、施行期日ハ昭和二十年四月一日トナツテ居リマスガ、納付金ハ昭和十九年四月一日以後ニ生ジ上ニ因ツテ、法律施行ノ日以後ニ生ジマシタ増收利益ニ付テ、之ヲ納付サセルコト致シタイト存ジマス、次ニ鐵道抵當法中改正法律案ノ提案理由ヲ御説明申上ゲマス、現行法ノ規定ニ依リ鐵道ニ變更サレマシタ場合ニハ、一應軌道財團ヲ消滅セシメ、改メテ鐵道財團ヲ組成ノ上、抵當權ノ設定及ビ登錄ノ極メテ複雑ナ手續ヲ致サナケレバナラナイノデアリマスガ、此ノ手續ヲ簡素ニスル爲、明治四十二年法律第二十號ニ依ツテ、從來軌道トシテ爲サレ

タ處分、手續、登錄其ノ他ノ行爲ハ、鐵道抵當法ノ相當規定ニ依ツテ爲サレタモノト看做スコト致シタイノデアリマス、尙本法施行前、軌道カラ地方鐵道ニ變更ノ手續完了ノモノデ、抵當關係手續未済ノモノニモ、此ノ簡素化ノ便益ヲ及ボサセルコト致シタイト存ジテ居ル次第デアリマス、次ニ日本通運株式會社法中改正法律案ノ提案理由ニ付テ御説明申上ゲマス、日本通運株式會社ハ、昭和十二年設立以來、鐵道小運送ノ助成發達ニ專念致シマスルト共ニ、大東亞戰爭直前ヨリ、六大都市其ノ他重要地帯ニ於ケル鐵道小運送ノ擔當者トシテ、小運送業ノ統合、貨物自動車、荷牛馬車、其ノ他ノ運搬具及荷役、機械ノ増備並ニ勤勞管理ノ刷新強化等ノ諸方策ヲ講ジテ、小運送能力ノ増強ニ勤メテ參リマシタガ、時局ノ急迫ニ依リ、鐵道輸送ハ更ニ増加ヲ豫想セラレ、小運送力ノ整備擴充ハ、急ヲ要スルモノガアリマスノデ、運搬能力、荷役能力ノ擴充、厚生施設ノ充實等ニ付、日本通運株式會社ヲ中心トスル鐵道小運送力ノ緊急増強ヲ圖ルコトト致シタイデアリマス、而シテ其ノ所要事業資金ノ調達ニ關シマシテハ、會社ノ現狀等ヨリ見テ、此ノ際ハ社債ニ依ルノ適當ト存ズルノデアリマス、然ル處、本會社ハ事業ノ性質上適當ナル擔保物件ニ乏シキ爲、元利支拂ニ付政府ノ保證ノナイ限り社債ヲ發行スルコトハ殆ド困難ナ實情ニアルノデアリマスガ、現在日本通運株式會社ノ發行スル社債ニ對スル政府ノ元利支拂保證

ノ限度ハ二千萬圓トナツテ居リマシテ、既ニ一千萬圓ハ發行済デアリ、近々殘リノ一千萬圓モ發行スル豫定ニナツテ居リマスノデ、此ノ制限ヲ除キマシテ、本會社ノ發行スル社債ノ全額ニ付テ、本會社ノ元利支拂ノ保證ヲ爲シ得ルコトトシ、以テ小運送力ノ急速増強ニ必要ナル事業資金ノ調達ヲ圓滑ナラシメ度、本法律案ヲ提出シタ次第デアリマス、最後ニ郵便法中改正法律案ニ付キマシテ御説明申上ゲマス、此ノ改正法律案ハ、郵便法ニ規定セラレテ居リマス普通通常郵便物ノ料金ヲ改正セムトスルモノデアリマシテ、之ガ改正ノ理由ニ付キマシテハ、曩ニ本會議ニ於テモ説明申上ゲマシタガ、決戰下重要ナル郵便事業ノ圓滑ナル運行ヲ維持スル上ニ新ナル財源ヲ必要トスルニ立到ツタノミナラズ、國庫收入ノ増加ニ依リ、戰時財政ノ強化ヲ圖ル必要ガ更ニ加ツテ參ツタ爲デアリマス、仍テ今回郵便料金ノ改正ヲ行ヒ、之ニ依ツテ生ズル増收額ヲ、右ノ必要財源ニ充當セムトスルモノデアリマス、今回ノ改正料金額ノ決定ニ當リマシテハ、郵便ハ戰時下ニ於ケル國民ノ日常生活ト密接ナル關係ヲ有スル點ニ鑑ミマシテ、引上割合ハ可及的輕カラシメルヤウ考慮致シマスト共ニ、料金ノ種類段階ヲ單純化シテ、取扱ノ簡易化ヲ圖リ、併セテ切手ノ種類ヲ整理シ、切手調達ノ能率ヲ昂メルコトト致シタイデアリマス、即チ料金改正ノ内容ハ、御手許ニ差上ゲテ居リマス參考資料ニアリマスヤウニ、第一

第四部第七類 地方鐵道及軌道ニ於ケル納付金等ニ關スル法律案特別委員會議事速記録第一號 昭和二十年一月二十九日

種有封書狀七錢ヲ十錢ニ、第二種通常葉書三錢ヲ五錢ニ、第三種定期刊行物二錢ヲ五錢ニ、第四種書籍、印刷物等六錢ヲ十錢ニ改メ、大部分ノ單位料金ヲ五錢、十錢ノ二種ニ整理ノコトトシ、第五種農産物種子ニ付キマシテハ例外的ニ低料三錢ト致シマシタノデアリマス、之ニ伴ヒマシテ現在發行中ノ十錢以下ノ郵便切手九種類ヲ三種類ニ整理致シタイト考ヘテ居リマス、尙右ノ外ニ運輸通信省令ヲ以テ規定セラレテ居リマス所ノ小包郵便料金ト特殊扱料金ニ付キマシテモ、同様ノ趣旨ヲ以テ引上ヲ行フ考デアリマス、以上ノ料金改正ニ因ツテ得ラレマス昭和二十年年度増收額ハ、本案ニ依リマスル普通通常郵便物料金ニ付キマシテハ、大體四千百五十萬圓、又小包郵便料金ニ付キマシテハ千百五十萬圓、特殊取扱料金ニ付キマシテハ一千萬圓、合計六千八百萬圓ノ見込デ、全體ヲ通ジテ約二割四分ノ増收ト相成ル豫定デアリマス、以上甚ダ簡單デアリマスガ、改正ノ要旨ヲ申上ゲタ次第デアリマス、何卒四法案ニ付キマシテ宜シク御審議ヲ御願ヒ申上ゲル次第デアリマス

○内田重成君 私ハチヨット資料ノ請求ヲ致シタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマスカ  
○副委員長(男爵柴山昌生君) 宜シウゴザイマス、ドウゾ  
○内田重成君 極ク簡單デゴザイマスガ、地方鐵道及軌道ニ於ケル納付金等ニ關スル法律案ノ第一條ノ勅令及ビ第四條ノ命令、此ノ案ガ若シ御出來ニナツテ居リマスレバ、ソレヲ御示シ願ヘレバ結構ダト考ヘマス、只今第一條ノ勅令案ノ内容ニ付キマシテハ極ク概略ヲ御話下サイマシタガ、若シ之ヲ拜見出來レバ結構デアルト考ヘマス、但シ未ダ御作りニナツテ居ラズニ、單ニ御心構ヘダケノモノデアリマスレバ、更ニ其ノ御心構ヘノ内容ニ付キマシテ伺フコトガアルカモ知レマセヌガ、若シ御出來デゴザイマスレバ、戴カナクテモ宜シイ、ソレヲ拜見シタイト考ヘマス  
○副委員長(男爵柴山昌生君) 政府ノ方デ御承知下サツタサウデゴザイマス  
○村上恭一君 今ノ資料ノ請求デアリマスガ、同ジ第三條ノ地方鐵道軌道納付金委員會ニ關スル規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムトアリマス、此ノ勅令ハ何カ腹案ガ出來テ居リマスレバ、併セテ示シテ戴キタイト思ヒマス、ソレカラ續イテ資料ニ付テ御願ヒ致シタイト思ヒマス、ソレハ今ノ地方鐵道及軌道ニ於ケル納付金等ニ關スル法律案ニ付テデアリマスガ、此ノ法律ニ於テ狙ツテ居リマスル納付金ハ凡ソドノ位ニナル見込デアルカ、是ハ事將來ニ互リマシテハ當局者ニモ御分リニナラヌカト思ヒヒマスルガ、本案ニ依リマスレバ、昭和十九年四月一日以後ニ於ケル運賃ノ變更ニ付テ此ノ法律ヲ適用スルト云フコトニナツテ居リマス、既在九箇月分ニ付テハ或程度御計算ガ立ツノデヤナイカト思ヒマスガ、此ノ邊ノ金額ニ付キマシテノ御見込、ソレヲ資料トシテ戴キタイト、サウシテ其ノ納付金ヲドウ云フヤウニ御使ヒニナルカ、使ヒ途ガ凡ソ二口ニ分レテ居ルヤウデアリマス、即チ當該鐵道及軌道ノ輸送力ノ確保増強ヲ圖ル等ノ爲必要ナル經費、ソレカラ臨時軍事費特別會計ヘノ繰入金、此ノ二口ニ分レテ居リマスガ、此ノ二口ハドウ云フ風ニ振當テ御見込デアリマスカ、サウ云ツタヤウナ最近ノ既往ニ於ケル實績ヲ基準トシテノ金額ノ出入、

其ノ御見込、ソレガ或程度分リマスレバ御示シ願ヒタイト、私共ガ此ノ法律案ヲ審議スル上ニ相當便宜ガアルヤウニ思ヒマス、ソレト續イテ私ガ資料ヲ御願ヒ致シタイトハ郵便法中改正法律案ニ付テデアリマス、只今政府委員ノ御説明ニ依リマシテ、郵便料金ノ増額ノ見込額、ソレハ只今御話ガアリマシタガ、口頭ノ御説明ヲ承リマシタダケデハ私共ノ記憶ニ殘リマセヌカラ、之ヲ書キ物ニシテ御示シ願ヒタイト思ヒマス、ソレト同時ニ、郵便ノ料金ダケデナシニ、多分電信ヤ電話ノ料金モ御引上ニナルノデハナカラウカト思ヒマス、若シサウデアリマスレバ、其ノ金額モ併セテ書キ物ヲ以テ御示シ願ヒタイト、サウシテ其ノヤウニ郵便、電信電話ノ全體ニ互ツテ通信事業ノ收入ガ全面的ニ増加致シマス、其ノ増加金額ヲ凡ソドウ云フ用途ニ御當テニナルノデアリマスガ、其ノ中ノ大部分ハ臨時軍事費特別會計ヘノ繰入金ニナルコトト察スルノデアリマスガ、尙一部ハ事業ノ改良ノ費用等ニ御使ヒニナルモノモアルノデハナイカト思ヒマスガ、其ノ邊ノ區分トシテハ、見込等ハ大體ノ見當デ結構デアリマスカラ併セテ書キ物ヲ以テ御示シ願ヒタイト存ジマス、其ノ他本案審議中ニ御願ヒ致シタイト資料ガ出ルカモ知レマセヌガ、差當リ私ノ氣付キマシタノハ以上ノ通りデアリマス

○副委員長(男爵柴山昌生君) 宜シイサウデゴザイマス、外ニ御希望ガゴザイマセヌケレバ、本日ハ此ノ程度デ散會致シタイト存ジマス、次回ハ明日午前十時カラ開會致シマス  
午前十時五十一分散會

- 出席者左ノ如シ
- |      |                    |
|------|--------------------|
| 副委員長 | 男爵柴山 昌生君           |
| 委員   | 侯爵中御門經恭君           |
|      | 子爵保科 正昭君           |
|      | 子爵大久保教尙君           |
|      | 村上 恭一君             |
|      | 内田 重成君             |
|      | 田邊 治通君             |
|      | 男爵神山 嘉瑞君           |
|      | 秋田 三一君             |
| 政府委員 | 運輸通信 前田房之助君        |
|      | 政務次官 堀木 鎌三君        |
|      | 運輸通信省鐵道總局長官 小野 猛君  |
|      | 運輸通信省海運總局長官 瀧山 敏夫君 |
|      | 鐵道監 小野 哲君          |
|      | 同 福川篤四郎君           |
|      | 同 小倉 俊夫君           |
|      | 同 瀧 清彦君            |
|      | 同 松永 忠男君           |
|      | 通信院通信監督局長          |